

# 令和 8 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

## 中学校（英語）問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

### 注 意

- 1 この問題は 8 問 4 ページで、時間は 60 分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

令和 8 年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

## 中学校 英語

1 次の (1) ～ (6) の英文の ( ) に入る最も適当な語句を、ア～エからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- (1) He took his young daughter to her piano lesson, but as soon as it started, she became so ( ) that she could hardly keep her eyes open.  
ア. clumsy      イ. drowsy      ウ. unwieldy      エ. fearless
- (2) Peter had wanted to visit Korea for many years, so he ( ) at the chance to work at his company's office in Seoul.  
ア. jumped      イ. rolled      ウ. covered      エ. ate
- (3) The IT system engineers discovered a ( ) in the new program. They had to work through the night to fix it in time.  
ア. wreck      イ. flaw      ウ. blast      エ. curb
- (4) There was a very long line to get the author's autograph. They waited their turn ( ) , as they really wanted the author to sign their books and to exchange a few words.  
ア. especially      イ. mainly      ウ. softly      エ. patiently
- (5) For years Mary hid her sickness, but eventually she ( ) in her parents. They advised her to see a doctor as soon as possible.  
ア. decoded      イ. traced      ウ. confided      エ. subsisted
- (6) The employees of the hotel were given the ( ) of being allowed to stay at any of the company's affiliated hotels.  
ア. domain      イ. agenda      ウ. ritual      エ. privilege

2

次の (1) ～ (6) の会話文が成り立つように、それぞれの ( ) に入る最も適当な一語を記せ。

- (1) A: Did you see Risa's little sister at the party?  
B: Yes. She really ( ) Risa, doesn't she? They look just like twins.
- (2) A: Alex, would you mind getting some bread on your way home?  
B: Not at all. I'll ( ) by the bakery today.
- (3) A: Is the whole class going to the concert?  
B: Mike and I are going, but ( ) for the others, I'm not sure.
- (4) A: How long will we have to wait for Mr. Smith?  
B: He's busy today. Without an appointment, you may have to wait for up ( ) two hours.
- (5) A: Bill promised to help me produce this piece, but I'm not sure he will really do it.  
B: Oh, don't worry about Bill. He always ( ) his word.
- (6) A: I sent my mom a bunch of flowers on Mother's day this year.  
B: So ( ) I. I was really happy that she liked them.

3 次の(1)～(5)の[ ]内の語句を日本語の内容にあうように並べかえ、全文を記せ。

(1) Several [ regarding, answered, the, questions, to, be, remain ] investigation.

その調査に関しては、まだいくつかの疑問が解決されずに残っている。

(2) The [ promotion, the, out, blue, news, his, of, came, of ] .

彼の昇進の知らせは突然やってきた。

(3) Rumor [ he, has, employment, the, passed, it, that, exam ] last month.

噂によると、彼は先月、就職試験に合格したとのことだ。

(4) The [ line, that, is, we, expenses, to, bottom, cut, need ] .

要するに、費用を削減する必要があるということだ。

(5) After moving, [ the, difficulty, he, adjusting, new, had, to, environment ] .

引っ越したあと、彼は新しい環境に適応するのに苦労した。

4 次の(1)～(3)の日本語を英文にせよ。

(1) ありふれた単語ほど使い方もいろいろある。

(2) 海外に行って初めて自国の文化や慣習のすばらしさに気が付くことがよくある。

(3) 地球上の生物が生き延びていくためには、人類が環境保全により積極的に取り組まなければならない。

5 次の英文の趣旨を200字以上220字以内の日本語で記せ。ただし、句読点も一語とみなす。

※著作権法により、掲載を省略します。

- 6 次の英文を読み、(1)～(5)に答えよ。

※著作権法により、掲載を省略します。

[出典：天声人語 一部改訂]

- (1) 下線部①のように述べている理由を、日本語で簡潔に記せ。
- (2) ②、④にあてはまる最も適当な語を次のア～エからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。
- ② ア. **expected**    イ. **bizarre**    ウ. **typical**    エ. **unfortunate**
- ④ ア. **orders**    イ. **pronunciations**    ウ. **spellings**    エ. **meanings**
- (3) 下線部③を日本語に直せ。
- (4) 下線部⑤にあてはまる最も適当な一語の英語を記せ。

- (5) 本文の内容にあっているものを、次のア～オから二つ選び、記号で記せ。
- ア. Shakespeare was able to write his stories without a dictionary because, in the Britain of his lifetime, there was no such thing as a dictionary as we know it today.
  - イ. There were contributions from various individuals although the Oxford English Dictionary did not seek help from the general public for its compilation.
  - ウ. The mystery man who sent 100 cards every week and contributed to the Oxford English Dictionary was a famous British author.
  - エ. The compilation of the Oxford English Dictionary took a total of 26 years from the completion of the first volume to the completion of the entire dictionary.
  - オ. A new definition of "enjo" has been added, which refers to a post on an internet site receiving many severely negative or defamatory responses.

**7** 次の(1), (2)の用語について、英語教育の視点から日本語で説明せよ。

- (1) **peer feedback**
- (2) **active vocabulary**

**8** 中学校学習指導要領解説「外国語編」について、次の(1), (2)に答えよ。

- (1) 「付録8」には、「外国語活動・外国語の言語活動の例」の学校段階別一覧表が示されている。次の1～5の文は、小学校と中学校の学習指導要領「外国語」の言語活動に関する事項における「ウ 話すこと(やり取り)」の言語活動の例のいずれかである。小学校の言語活動の例には「小」と、中学校の言語活動の例には「中」とそれぞれ記せ。
- 1 社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことから把握した内容に基づき、読み取ったことや感じたこと、考えたことなどを伝えた上で、相手からの質問に対して適切に応答したり自ら質問し返したりする活動。
  - 2 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを伝えたり、簡単な質問をしたり質問に答えたりして伝え合う活動。
  - 3 関心のある事柄について、相手からの質問に対し、その場で適切に応答したり、関連する質問をしたりして、互いに会話を継続する活動。
  - 4 日常的な話題について、伝えようとする内容を整理し、自分で作成したメモなどを活用しながら相手と口頭で伝え合う活動。
  - 5 自分に関する簡単な質問に対してその場で答えたり、相手に関する簡単な質問をその場でしたりして、短い会話をする活動。
- (2) 「第2章 外国語科の目標及び内容 第2節 英語 3 指導計画の作成と内容の取扱い (1) 指導計画の作成上の配慮事項」には、「授業は英語で行うことを基本とする」とある。英語で授業を行うことの目的、また授業を行う際の留意点を、具体的に記せ。

中学校英語 解答例

1	(1)	イ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	エ	(5)	ウ	(6)	エ	2点×6＝ 12				
2	(1)	resembles / matches			(2)	stop			(3)	as			2点×6＝ 12				
	(4)	to			(5)	keeps / upholds			(6)	did							
3	(1)	Several questions remain to be answered regarding the investigation.											3点×5＝ 15				
	(2)	The news of his promotion came out of the blue.															
	(3)	Rumor has it that he passed the employment exam last month.															
	(4)	The bottom line is that we need to cut expenses.															
	(5)	After moving, he had difficulty adjusting to the new environment.															
4	(1)	The more common a word is, the more ways there are of using it.											4点×3＝ 12				
	(2)	We often realize how wonderful (traditional) culture and customs of our country are only when we travel abroad.															
	(3)	We must try hard to protect the environment so that living things on the earth can survive.															
5	教師が生徒にどのような活動を提示するかは、生徒の内発的動機に大きく影響する。生徒の動機を持続させるためには、教材や活動を生徒の生活や興味に関連づけたものにすることが重要である。さらに生徒が自身の目標の姿を想起できるような活動にすることも心掛けたい。また、活動を多様化し、授業が予測可能で面白みを失わないようにすることも必要である。良い教師は、生徒に安心感を与える日常的な活動と、より親しみやすく多様で意外性のある活動とのバランスを取っている。												8				
6	(1)	一つの単語の使われ方について、古典などの膨大な例を集めなければならないため。											3点×6＝ 18				
	(2)	②	イ			④	エ										
	(3)	また、言葉が生き物であるかぎり、辞書は永遠の未完成品のままである。															
	(4)	different															
	(5)	ア				オ											
7	(1)	お互いの文章を読み合ったり、スピーチを聞き合ったりして、英語の正確さや内容の適切さなどについて、学習者同士がフィードバック（評価）を与え合う活動のこと。											3点×2＝ 6				
	(2)	学習者が実際に英語で話す・書くときに自発的に使える語彙のこと。実際のコミュニケーションで使える語彙力として、受信語彙とは区別される。															
8	(1)	1	中		2	小		3	中		4	中		5	小		2点×5＝ 10
	(2)	授業を英語で行うことの目的は、日常生活で英語に触れる機会が限られていることを踏まえ、英語に触れる機会を最大限に確保し、授業全体を実際のコミュニケーションの場とすることである。留意点は、既習の言語材料を用いたり、発話の速度や明瞭さを調節したり、繰り返したり、言い直したりして、生徒の理解度に応じて工夫することである。															